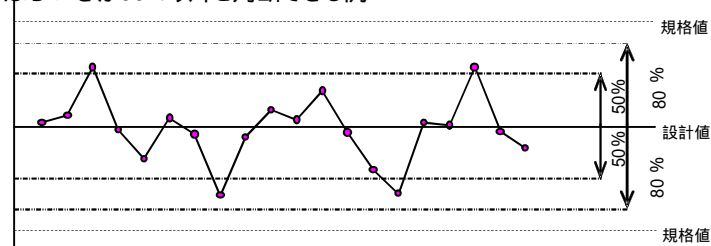


出来形及び品質のばらつきの考え方

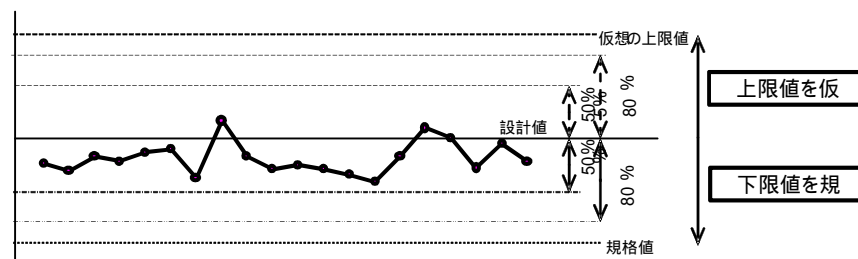
[管理・の場合]

(上・下限値がある場合)

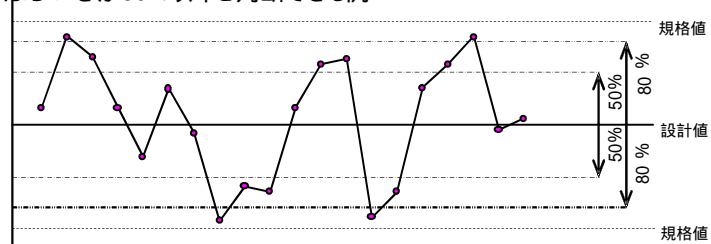
ばらつきが50%以下と判断できる例



(下限値 のみの場合)



ばらつきが80%以下と判断できる例

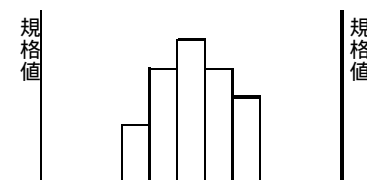


【注意事項】

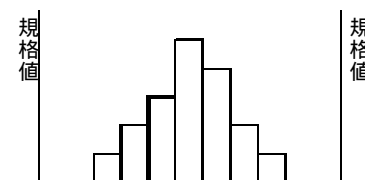
- 規格値の50%値以内に測定値の8割以上が収まっていれば「ばらつきが50%以下」と判断する。
 <例> 20点中16点が、規格値の50%値以内に収まっている。
- 規格値の80%値以内に測定値の8割以上が収まっていれば「ばらつきが80%以下」と判断する。
 <例> 20点中16点が、規格値80%以内に収まっている。
- 上限値がない場合は、下限値と同様な値があるものと仮定する。
- 測定値が少なく（概ね10点未満）ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評定値）だけで判断する。

[度数扶またはヒストグラムの場合]

ばらつきが小さい



ばらついている



ばらつきが大きい

